

第51回

神無一族の氾濫

担当 神無七郎

今回の「氾濫」のお題は「局面の局所的な変化」、つまり小さな変化が大きな効果を生む作品の特集です。部分的にそのような手順を含む作品は多いですし、趣向作も小さな変化の積み重ねで構成されます。

なお今回は「ばか詰」を「協力詰」、「自殺詰」を「自玉詰」と表記しています。また、詰バラでは初登場となる2つのルールの作品を出題します。

【All-in-Shogi】双方とも自分の駒だけでなく相手の駒を動かすこともできる。**ただし、双方とも1手前の局面に戻す着手は禁手とする。**

(補足)

(1) 相手玉を動かす王手や、相手の持駒を打つ手も可。

(2) 相手に相手の駒を取らせることはできない。

(3) 相手の駒に自分の駒を取らせたとき、その駒は相手の持駒となる。

(4) 自玉を取らせる手は「反則」。

【例題1】 All-in-Shogi協力詰 3手

持駒 なし

			龍						
			香	王					

23 玉、11 龍、12 玉迄3手。

(相手の駒を動かす手をvで表記)。

互いに相手の駒を動かかし、最後は龍と香の両王手。これに対し23玉は1手前の局面に戻す禁手なのでこれで詰みです。All-in-Shogiではこの禁手を利用した詰上りがよく使われます。

【AntiAndernach】玉以外の駒は、駒を取らない盤上の移動を行うと、着手後に相手の駒となる。

(補足)

(1) 駒を取らない盤上の移動で二歩になる場合、相手の駒にならない。

(2) 相手の駒になるのは成生の選択後。

(3) 駒を取らない盤上の移動では、相手陣二段目への桂の不成、一段目への桂香歩の不成が可能(二歩の例外を除く)。

【例題2】 AntiAndernach協力詰 5手

双方持駒 なし

13 飛成、21 玉、12 角、11 玉、21 角成転迄5手。

AntiAndernach は Andernach と逆に駒を取らない移動で所属が変わるルールです。従って初手は角を取るしかありません。最後は角が成って受方の馬になります(転で表記)。受方持駒はなく、12馬転の移動合も自玉への王手で指せないのです、これで詰みです。

懸賞

▼締切12月末日。呈賞5名。解答は編集部または左記アドレスへ

E-mail: k7ro.ts@gmail.com

メール解答の際は件名に「解答」の語句を入れてください。

▼②③⑤は受方持駒制限にご注意を。評価点不要。短評歓迎。1題の正解でも呈賞の対象となるので解けた分だけでも解答を送って下さい。

③神無七郎

AntiAndernach協力詰 39手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
									王	六
								手		七
										八
										九

攻方持駒 桂香
受方持駒 なし

④神無三郎

協力自玉詰 42手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

銀										一
	皇									二
		皇				銀	銀			三
			皇	桂	金	金	金	金		四
				皇	糸	銀	銀	銀		五
	龍			と	王	銀	銀	銀		六
										七
				糸	桂					八
				銀	歩			王		九
					桂			桂		九

持駒 なし

①神無三郎

協力詰 71手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
		王	糸	銀	銀	銀	銀	銀		五
		王	香	香	香	香	香	香		六
		皇	歩	又	桂	歩				七
		銀		飛	歩					八
		王		又	皇					九

持駒 桂歩9

⑤たくぼん

協力自玉詰 70手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
				と	銀	と				三
				と	桂	王	銀	と	歩	四
				歩	桂		香			五
				香						六
				香	王	歩	飛			七
				香						八
				と	歩	角				九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

②青木裕一

All-in-Shogi協力自玉詰 6手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
						糸				三
						王				四
				王	飛	王	王			五
										六
										七
										八
										九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし